

はじめに

札幌市では、誰もが生きがいと誇りを持ちながら、互いにつながり、
支え合うことで、生きる喜びと幸せを感じられるよう、「互いに手を携
え、心豊かにつながる共生のまち」を目指すべき都市像に掲げ、まちづ
くりを進めてきました。

一方で、少子高齢化や核家族化が進行する中で地域のつながりが希
薄になるなど、地域福祉を取り巻く環境は大きく変わり、市民の抱え
る困り事もより一層多様で複雑なものへと変化してきています。

こうした状況に対応するため、これまでの地域福祉に係る各分野の
関連施策の評価や、市民ニーズを踏まえ、新たに「札幌市地域福祉社会
計画2018」「札幌市高齢者支援計画2018」「さっぽろ障がい者プラン
2018」「さっぽろ医療計画2018」を策定いたしました。

このうち、「さっぽろ障がい者プラン2018」では、障がいのある人も
ない人も、その命の尊厳が当然に保障され、市民誰もが互いに人格と
個性を尊重し支え合う「共生社会の実現」を、引き続き基本理念として
掲げ、全ての障がいのある人たちが、地域で安心して生活していくこと
ができるよう、更なる障がい者施策の充実に向け、取組を進めてまい
ります。

最後に、計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました審議会委員をは
じめ、様々な形でご意見をいただきました市民の皆様や関係機関・団
体の皆様に、心からお礼申し上げます。



2018年(平成30年)3月

さっぽろ市ちょう あきもと かつ ひろ

札幌市長 秋元克広

